

扱い：配布後解禁
令和2年11月19日
記者発表

令和2年度 北陸地方整備局 若手技術者賞の受賞者決定

北陸地方整備局では、建設業界における担い手の確保・育成及び技術力の向上に資するため、北陸地方整備局所管の工事の施工や業務の成果において、秀でた若手技術者を表彰する制度を平成27年度に創設し表彰しています。

今回は、平成31年度・令和元年度に完成した工事、業務の中から選定し、11名を若手技術者賞に選定しました。

1. 受賞者、選定理由 別添のとおり

※今回の受賞者は、工事関係の技術者10名、業務関係の技術者は1名となりました。

2. その他

1) 若手技術者賞表彰式

令和2年10月27日にお知らせしたとおり、本日14時00分から北陸地方整備局4階共用会議室にて行います。

管内各県記者クラブ 管内各県専門紙	(問い合わせ先) 国土交通省北陸地方整備局 企画部 工事品質調整官	TEL025-280-8880 杉 浩行 (内線3130)
----------------------	---	----------------------------------

令和2年度 北陸地方整備局 若手技術者賞 受賞者一覧

別添

若手技術者【工事部門】 全10名

	技術者名	対象工事での役職	受注者名	工事名	事務所名	備考
【現場代理人】						
1	伊藤 謙介	現場代理人	創和ジャステック建設株式会社	令和元年度駒返地区海岸防災外工事	高田河川国道事務所	
2	大沼 海斗	現場代理人	株式会社伊藤組	穴沢砂防堰堤その3工事	飯豊山系砂防事務所	
3	小野 克洋	現場代理人	株式会社富樫組	鷹ノ巣道路大内測地区改良他その5工事	羽越河川国道事務所	
4	北村 響	現場代理人	株式会社福田組	新潟海岸金衛町第4号ヘッドランドその4外工事	信濃川下流河川事務所	
5	鶴巻 隆司	現場代理人	株式会社小野組	栗林地区河道掘削その4工事	信濃川下流河川事務所	
6	永吉 清流	現場代理人	株式会社西山産業	R1別当谷法面对策工事	金沢河川国道事務所	
7	架谷 史浩	現場代理人	株式会社豊蔵組	H30・31能越道 小泉道路その15工事	金沢河川国道事務所	
【現場代理人 兼 監理技術者】						
8	滝澤 貴文	現場代理人 監理技術者	西田建設株式会社	平成29・30年度竹鼻地区改良工事	高田河川国道事務所	
9	村山 孝之	現場代理人 監理技術者	株式会社村山土建	国道253号八箇峠道路工用道路撤去外その2工事	長岡国道事務所	
【監理技術者】						
10	川嶋 大樹	監理技術者	株式会社岡部	H31 有峰地区溪岸対策（二の谷）工事	立山砂防事務所	

- ・敬称省略
- ・役職別、五十音順

若手技術者【業務部門】 全1名

	技術者名	対象業務での役職	受注者名	業務名	事務所名	備考
【管理（主任）技術者等】						
該当者なし						
【担当技術者】						
1	諏佐 晃一	担当技術者	日本工営株式会社	平成31年度大河津分水路環境調査検討業務	信濃川河川事務所	

- ・敬称省略
- ・五十音順

【参考】 若手技術者賞【業務部門】の役職条件について

昨年度までは、管理技術者・主任技術者・主任担当者から選定していましたが、今年度からは、担当技術者も含めて選定を行いました。

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	1
技術者	<p style="text-align: center;">伊藤 謙介 (現場代理人)</p> <p style="text-align: center;">創和ジャステック建設株式会社 新潟県糸魚川市大町1-5-29</p>	事務所名	高田河川国道事務所
		工期	(自) 令和元年8月6日 (至) 令和2年1月24日
		請負金額	85,250,000 円
工事名	令和元年度駒返地区海岸防災外工事	工事場所	新潟県糸魚川市歌地先外地先
選定理由	<p>本工事は、国道8号親不知地区における道路防災工事であり、波浪による海岸擁壁の侵食防止のため、既設擁壁の前面に消波ブロックを設置したものである。</p> <p>海岸施工で波浪影響を考慮した工程管理が重要であり、波浪の情報収集や下請けとの綿密な工程打ち合わせ、資機材搬入の運搬時間短縮について工夫を行い、工期内に無事故で工事を完成させた。また、狭隘な施工ヤードなためクレーン設置が課題であったが、クレーン規格や資機材配置の見直しにより解決を図った。その他、消波ブロックの製作においては、冬期で養生が重要であったが、養生ハウスの設置や給熱養生により、品質の向上を図った。</p>		

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	2
技術者	<p style="text-align: center;">大沼 海斗 (現場代理人)</p> <p style="text-align: center;">株式会社伊藤組 新潟県新発田市島潟1273番地1</p>	事務所名	飯豊山系砂防事務所
		工期	(自) 平成31年3月26日 (至) 令和2年3月23日
		請負金額	234,984,000 円
工事名	穴沢砂防堰堤その3工事	工事場所	新潟県新発田市下中山地先他2箇所
選定理由	<p>本工事は、飯豊山系砂防事務所の3工区において、砂防堰堤及び砂防堰堤補強対策等を施工するものである。点在する施工箇所において、コンクリート堰堤工、砂防ソイルセメント補強対策、流路護岸工と異なる工種を施工しており、綿密な工程管理が求められた。さらに各施工箇所は土石流危険渓流内に位置しており、土石流に対する安全対策をはじめとした確実な安全管理も求められた。</p> <p>特に、沢ノ入沢工区では、鋼製セル構造といった特殊な構造に砂防ソイルセメントによる補強対策を行うものであり、施工上の多くの制約条件がある中、現場の施工管理、品質管理を適切に行い、無事安全に所定の工期内で工事を完了させた。</p>		

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	3
技 術 者	小野 克洋 (現場代理人)	事務所名	羽越河川国道事務所
	株式会社富樫組 新潟県村上市仲間町一枚下り639-11	工 期	(自) 平成30年5月8日 (至) 平成31年4月26日
		請負金額	93,312,000 円
工 事 名	鷹ノ巣道路大内淵地区改良他その5工事	工事場所	新潟県岩船郡関川村 大内淵地先
選 定 理 由	<p>現場で発生した課題に対して積極的な提案を行い、かつ関係機関と綿密に調整のうえ対策を行うとともに、品質確保に努めた。</p> <p>ICT土工活用工事として、全プロセスを自社で行い積極的に技術力の向上と施工の効率化を図った。さらに、ICT活用工事報告会において、取組内容を報告し、ICT活用工事の情報共有を図るとともに、普及に努めた。</p> <p>JR線及びJR工事と近接し工期的制約もある厳しい条件下、JR関係者と綿密に調整を図り、無事故で完成させた。</p>		

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	4
技 術 者	北村 響 (現場代理人)	事務所名	信濃川下流河川事務所
	株式会社 福田組 新潟県新潟市中央区一番堀通町3-10	工 期	(自) 平成31年3月30日 (至) 令和元年12月2日
		請負金額	415,011,200 円
工 事 名	新潟海岸金衛町第4号ヘッドランドその4外工事	工事場所	新潟県新潟市中央区窪 田町地先
選 定 理 由	<p>本工事は、海水浴場に隣接する海上において施工するため施工期間が限定され、その中でも更に波浪の影響により不稼働日が発生する工事である。</p> <p>当技術者は、大型作業船を採用することで実作業日数の短縮を図るとともに、3次元測深で詳細な地形及び既存ブロックの状況を把握し、施工量を精査したうえで綿密な施工計画の検討を行った。それにより海水浴客に配慮したスケジュールで施工し、安全を確保した。</p> <p>施工にあたっては、気象・海象情報の入手、隣接工事(港湾工事)との調整、模型による施工手順の確認や安全教育、GPS等を活用した精度のよいブロック据付などを行い、週休2日も達成しながら無事故で工期内に完成させた。</p>		

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】		番号	5
技術者	鶴巻 隆司 (現場代理人)	事務所名	信濃川下流河川事務所
	株式会社小野組 新潟県胎内市西栄町2-23	工期	(自) 平成31年4月25日 (至) 令和2年3月19日
		請負金額	291,808,000 円
工事名	栗林地区河道掘削その4工事	工事場所	新潟県三条市栗林地先
選定理由	<p>本工事は、信濃川下流管内の流下能力向上のため、新潟県三条市栗林地区の河道掘削を行う工事である。</p> <p>施工にあたっては、土砂運搬時の交通災害や出水時の対応が課題であった。そこで、実際の運行経路を録画し注意事項を書き込んだ動画によりKY活動を行うとともに、リアルタイムの運行管理システムを導入し、運転手の経路逸脱や速度超過等による事故誘発を未然に防止した。また、増水を想定した重機の退避訓練等を安全教育で実施しており、現場特性に応じた第三者に対する安全確保、労働災害防止対策に積極的に取り組み無事故で工事を完成させた。</p>		

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】		番号	6
技術者	永吉 清流 (現場代理人)	事務所名	金沢河川国道事務所
	株式会社西山産業 石川県白山市白峰子25	工期	(自) 令和元年6月27日 (至) 令和元年12月20日
		請負金額	134,420,000 円
工事名	R1別当谷法面对策工事	工事場所	石川県白山市白峰地先
選定理由	<p>白山砂防は荒廃が著しく、天候が急変する厳しい現場である。当該現場は、斜面中に多くの浮石や転石が存在し、特に落石が多い危険な斜面下であったが、きめ細かやかな安全対策と的確な安全教育により、当該工事の労働災害のみならず、工事期間中に斜面下の工事用道路を通行する車両等の公衆災害を防止した。</p>		

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	7
技術者	架谷 史浩 (現場代理人) 株式会社豊蔵組 石川県金沢市長土堀3-13-8	事務所名	金沢河川国道事務所
		工期	(自) 平成30年8月29日 (至) 令和元年11月5日
		請負金額	275,408,000 円
工事名	H30・31能越道 小泉道路その15工事	工事場所	石川県輪島市三井町小泉地先
選定理由	函渠工の施工を行うにあたり、狭隘な施工ヤード・冬期施工・猛禽類に留意する必要があったが、猛禽類への影響が少ないルートでの工事用進入路の施工、施工ヤード確保のために仮設備(水路切り回し)の工夫、寒中コンクリートの品質確保に対する工夫を行ったことで工事全体の工程管理を行い無事故で工事を完成させた。 また、担い手確保を目的として近隣工事と合同で若手技術者の安全パトロールを実施したり、地域主催行事に参加する等、地元とのコミュニケーション活動も積極的に実施した。		

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	8
技術者	滝澤 貴文 (現場代理人 兼 監理技術者) 西田建設株式会社 新潟県上越市大潟区土底浜1690-1	事務所名	高田河川国道事務所
		工期	(自) 平成29年4月2日 (至) 令和元年7月31日
		請負金額	198,720,000 円
工事名	平成29・30年度竹鼻地区改良工事	工事場所	新潟県上越市柿崎区竹鼻地先
選定理由	本工事は、国道8号上越市柿崎区竹鼻地先において、線形改良及び歩道新設を行ったものである。 計画は、国道脇の地山を切土するもので、その切土上面に民家があり本工事と近接する施工条件であった。そのため、切土施工時の民家への影響が懸念されたが、矢板による土留め養生の提案・施工により、民家へ影響を与えることなく無事に工事を完成させたものである。 また、地元住民への対応を丁寧に行い、地元から聞き取った意見も参考に取り入れながら構造物の設計・施工を検討し、コスト縮減や規制期間短縮などの工夫を行った。		

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	9
技術者	<p style="text-align: center;">村山 孝之 (現場代理人 兼 監理技術者)</p> <p>株式会社村山土建 新潟県十日町市山本町1-71-2</p>	事務所名	長岡国道事務所
		工期	(自) 平成30年7月10日 (至) 令和元年12月20日
		請負金額	137,301,200 円
工事名	国道253号八箇峠道路工事用道路撤去外その2 工事	工事場所	新潟県十日町市八箇地先～新潟県南魚沼市欠之上地先
選定理由	<p>本工事は、八箇峠道路開通後の工事用道路撤去、林道復旧、その他付帯工事であり、作業エリアが広範囲で複数工区存在する上に、地域や他工事と工程調整しながら施工する必要があった。</p> <p>他工事と工事用道路を共有しての護岸工施工では、他工事よりも奥地にあるため、小口止めに二次製品を使用するなど工期短縮を図り、他工事の作業効率向上に貢献した。</p> <p>また、多くの資材搬入と土砂運搬作業があり、常に重機・車両災害や第三者災害の危険が潜む作業環境の上、山間地のため気象条件や地震により直ちに自然災害に結びつく施工条件であったが、常日頃の安全管理をはじめ、第三者への配慮に細心の注意を払い、作業員末端まで危険箇所での作業であることを認識を持つよう繰り返し教育し、無事故無災害で工事を完成させた。</p>		

令和2年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	10
技術者	<p style="text-align: center;">川嶋 大樹 (監理技術者)</p> <p>株式会社岡部 富山県南砺市祖山39</p>	事務所名	立山砂防事務所
		工期	(自) 平成31年3月9日 (至) 令和元年11月29日
		請負金額	195,101,000 円
工事名	H31 有峰地区溪岸対策(二の谷)工事	工事場所	富山県中新川郡立山町 芦峠寺地先
選定理由	<p>当該工事では無人化施工による溪床部掘削工に加え、盛土工があり、丁張等の設置ができない無人化施工エリアにおいて、ICT技術を活用した施工が不可欠であった。無人化施工にICT技術(3次元マシンガイダンスシステム)を活用し、遠隔操作の安全性向上を図った。また無人化施工エリアでのコンクリート詰め大型土のう設置工において、施工時の安全性確保と出来栄向上のため、製作に型枠を併用し形状の均一化を図り、また吊り金具(オートフック)の考案・製作など安全対策を強化し無事故無災害にて完成させた。</p>		

令和2年度 若手技術者賞【業務部門】

令和2年度 若手技術者賞【業務部門】		番号	1
技 術 者	諏佐 晃一 (担当技術者)	事務所名	信濃川河川事務所
	日本工営株式会社 新潟支社 新潟県新潟市中央区出来島1-11-28	工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日
		請負金額	74,635,000 円
工 事 名	平成31年度大河津分水路環境調査検討業務		
選 定 理 由	上記技術者は、担当技術者として、平成28年度に公表されている「大河津分水路の改修事業環境保全への取り組み」を基にした環境保全措置の実施チェックや工事施工者へ環境保全措置やモニタリングの考え方を説明、共有し、確実な実施を促した。また、改修事業では、多くの工事が同時進行しており、工程の変更が度々生じる中で、本業務独自で擁立した環境保全管理者として、事業予定地内の巡回や、各工事の週間工程を毎週確認し工事ピーク時に影響が大きくなる保全対象地点の調査を行うなど、本業務の目的をよく理解し遂行していた。		